＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	あらたま輝きの家
グループの名称	あらたま住宅プロジェクト
直近採択グループ番号	06-0303-0756

（グループ代表者）

代表者名	有田　聖一　代表者印
代表者所属先	有限会社原口建材店
代表者所在地	熊本県玉名市高瀬578
代表者電話番号	0968-73-3065

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社伝座工房
事務局担当者名	吉川　雅英　印
事務局郵便番号	865-0051
事務局所在地	熊本県玉名市繁根木75
事務局電話番号	0968-73-8860
事務局FAX	0968-73-3960
事務局担当者E-mail	denza@lime.ocn.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	あらたま輝きの家
２．グループの名称(必須)	あらたま住宅プロジェクト
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0303-0756
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	九州全域
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	有田　聖一
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社原口建材店
８．グループ代表者所在地(必須)	熊本県玉名市高瀬578
９．グループ代表者電話番号(必須)	0968-73-3065
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社伝座工房
１１．グループ事務局担当者名(必須)	吉川　雅英
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	865-0051
１３．グループ事務局所在地(必須)	熊本県玉名市繁根木75
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0968-73-8860
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0968-73-3960
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	denza@lime.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	「原木供給事業者が海外海外事業者であるため。」
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	10	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	7	
Ⅳ．プレカット	5	
Ⅴ．設計	5	
Ⅵ．施工	15	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		20	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	20	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	7	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	棟	
			㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	原則的として1事業者当りの配分額は各住宅の1戸当たりの上限額を配分する。採択戸数が希望する数に満たない場合は、確実に申請可能な物件→過去事業において申請未経験の事業者→抽選の順にて配分する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
		採択戸数	15	戸	交付申請戸数	13	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	12	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
		採択戸数	5	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸
	優良建築物型									
		採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
		採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
「原木供給事業者が海外海外事業者であるため。」

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
43	Ⅰ － 3	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
43	Ⅰ － 4	熊本木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3052	096-389-1111
43	Ⅰ － 5	株式会社人吉素材流通センター		868-0095	熊本県球磨郡相良村大字柳瀬3451-18	0966-24-8845
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
43	Ⅱ － 4	熊本木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3052	096-389-1111
43	Ⅱ － 7	熊本モルダー加工事業協同組合		861-8011	熊本県熊本市東区鹿帰瀬町463番地1	096-380-4435
43	Ⅱ － 8	合資会社杉本商店		868-0703	熊本県球磨郡水上村湯山860番地	0966-46-0214
43	Ⅱ － 9	有限会社甲斐木材工業		861-5401	熊本県玉名市天水町小天6537-2	0968-82-2123
34	Ⅱ － 10	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
45	Ⅱ － 11	都城木材株式会社		885-0006	宮崎県都城市吉尾町758-1	0986-38-1500
43	Ⅱ － 12	株式会社松島木材センター		861-6103	熊本県上天草市松島町今泉2535	0969-56-2222
45	Ⅱ － 13	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
43	Ⅱ － 14	株式会社山口商店		869-5604	熊本県葦北郡津奈木町小津奈木2120-5	0966-78-2068
43	Ⅱ － 15	幸の国木材工業株式会社		861-0602	熊本県山鹿市鹿北町芋生4197番地の1	0968-32-3188
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
43	Ⅲ － 1	有限会社原口建材店		865-0025	熊本県玉名市高瀬578	0968-73-3065
43	Ⅲ － 3	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
43	Ⅲ － 9	有限会社甲斐木材工業		861-5401	熊本県玉名市天水町小天6537-2	0968-82-2123
43	Ⅲ － 15	幸の国木材工業株式会社		861-0602	熊本県山鹿市鹿北町芋生4197番地の1	0968-32-3188
43	Ⅲ － 16	原田木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2985-1	096-380-7531
43	Ⅲ － 17	株式会社ハノ商店菊水市場		865-0104	熊本県玉名郡和水町内田1862	0968-86-4911
43	Ⅲ － 41	ヤマエ久野株式会社 熊本支店		861-2234	熊本県上益城郡益城町大字古閑107-16	096-214-5111
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
43	Ⅳ － 3	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
43	Ⅳ － 15	幸の国木材工業株式会社		861-0602	熊本県山鹿市鹿北町芋生4197番地の1	0968-32-3188
43	Ⅳ － 18	協同組合熊本ランベックス		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3005番地2	096-380-7031
41	Ⅳ － 19	西日本クラフト株式会社		849-0124	佐賀県三養基郡上峰町堤3971番地12	0952-53-1894
40	Ⅳ － 20	株式会社市岡		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目3-8	092-651-5300
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
43	Ｖ － 2	株式会社伝座工房		865-0051	熊本県玉名市繁根木75	0968-73-8860	○	
43	Ｖ － 34	株式会社スマート・ホーム一級建築士事務所		861-5401	熊本県玉名市天水町小天7002番地6	0968-82-2865	○	
43	Ｖ － 35	一級建築士事務所 mas design		862-0950	熊本県熊本市中央区水前寺6丁目27-20	096-288-9627	○	
43	Ｖ － 36	別府工業株式会社		865-0051	熊本県玉名市繁根木302-2	0968-72-4378	○	
43	Ｖ － 37	松本建設株式会社一級建築士事務所		865-0052	熊本県玉名市松木40-3	0968-73-4125	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							15	○	○
43	Ⅵ - 21	91855	株式会社万両		865-0072	熊本県玉名市横島町横島5692	0968-84-2462	○	
43	Ⅵ - 22	91924	徳永工務店		865-0023	熊本県玉名市大倉１４１８－２	0968-57-9795	○	
43	Ⅵ - 23	91980	有限会社永松建設		861-0814	熊本県玉名郡南関町肥猪637番地	0968-53-2348	○	
43	Ⅵ - 24	91860	吉田工務店		861-0533	熊本県山鹿市古閑1066　フレッシュハイツ202	0968-44-3798	○	
43	Ⅵ - 25	91969	有限会社　高田建設		865-0072	熊本県玉名市横島町横島２０１９番地１	0968-84-3454	○	
43	Ⅵ - 26	91884	山本建築		865-0072	熊本県玉名市横島町横島2094-1	0968-84-3800	○	
43	Ⅵ - 27	92008	有限会社里野建設		865-0055	熊本県玉名市大浜町2091	0968-76-1166	○	
43	Ⅵ - 28	93029	株式会社中尾工業		869-0234	熊本県玉名市岱明町三崎538	0968-57-3425	○	
43	Ⅵ - 29		末広建設株式会社		865-0055	熊本県玉名市大浜町3765-1	0968-76-0200		○
43	Ⅵ - 30	91753	奥村住宅工房		869-0202	熊本県玉名市岱明町高道1031-1	0968-57-5207	○	
43	Ⅵ - 31	91902	株式会社スマート･ホーム		861-5401	熊本県玉名市天水町小天７００２番地６	0968-82-2865	○	
43	Ⅵ - 32	91861	久島建築		865-0072	熊本県玉名市横島町横島5175	0968-84-3364	○	
43	Ⅵ - 33	91893	松本建設株式会社		865-0052	熊本県玉名市松木40-3	0968-73-4125	○	
43	Ⅵ - 39	91899	植野建設株式会社		865-0064	熊本県玉名市中1674-1	0968-72-2811	○	
43	Ⅵ - 40	91999	有限会社田上運工務店		869-0202	熊本県玉名市岱明町高道1356番地	0968-57-2806		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
43	Ⅵ － 21	91855	株式会社万兩	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 22	91924	徳永工務店	2 戸	3 戸	3 戸	1 戸	0 戸	2 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
43	Ⅵ － 23	91980	有限会社永松建設	3 戸	3 戸	4 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
43	Ⅵ － 24	91860	吉田工務店	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	8以上	○		
43	Ⅵ － 25	91969	有限会社 髙田建設	6 戸	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 26	91884	山本建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 27	92008	有限会社里野建設	3 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 28	93029	株式会社中尾工業	5 戸	4 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 29		末広建設株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 30	91753	奥村住宅工房	2 戸	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 31	91902	株式会社スマート・ホーム	4 戸	7 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
43	Ⅵ － 32	91861	久島建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 33	91893	松本建設株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
43	Ⅵ － 39	91899	植野建設株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 40	91999	有限会社田上運工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
43	Ⅶ － 17	株式会社ハノ商店菊水市場		865-0104	熊本県玉名郡和水町内田1862	0968-86-4911
43	Ⅶ － 38	株式会社清永宇蔵商店		861-3194	熊本県上益城郡嘉島町上仲間294番地22	096-237-5310
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
43	Ⅷ － 17	株式会社ハノ商店菊水市場		865-0104	熊本県玉名郡和水町内田1862	0968-86-4911
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あらたま輝きの家	（地域型住宅供給対象地域）九州全域
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）あらたま住宅プロジェクト	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0303-0756	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	この地域は、夏蒸し暑く高温多湿、冬は底冷えする気温が下がる気候です。また、熊本を含む九州地方には、初夏から秋にかけては台風上陸の常襲地域です。降水量も多いため河川の氾濫による水害も受けやすい地域です。そのため、これらの「気候風土に合った家づくり」が行われてきました。地震、台風、大雨、黄砂、高温多湿、白蟻、日差しの強さ、底冷えなどこれらに対する性能を持つ、九州各地の地域型住宅を提供する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	以前は、この地域の家づくりは屋根や外壁が大地と一体化したどっしりとした造りが多かったが最近は、全国のどこにでもあるような家づくりが増えてきた。夏向きの家から冬向きの家に変化しているためであり、様式や建て方に地域性が感じられなくなってきた。当グループはこれらの家づくりを再検証して、これからの「地域の家づくり」に取り組む。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地元で育ち、気候風土に適応した木材を使用した住宅を供給することは地域木材産業の活性化を図り、木材の安定供給にも積極的に貢献し、川上から川下までの異業種事業者が協力した地域づくりを目指す。夏涼しく、冬暖かく、通風の工夫や日差し遮蔽材用フック、掃出し窓には風対策を考慮した雨戸又はシャッターを推奨する。	◎
④ ①～③の背景	近年、住み心地や品質に対するユーザーの家づくりに対する変化が顕著であり、中小住宅生産者がグループ化してその変化に対応できるように研修、協力して住宅供給することが必要となってきました。と同時に地域に根差した工務店による地域の家づくりが求められるようになってきた。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	2015年グループ結成当初と同様に、長期優良住宅、認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅等を地域型の住宅として供給できるように、プレカット事業者、建材事業者や設計者との連携を強化して地域型住宅の特徴作りを研究して、地域の風土、特性に適した「地域型住宅あらたま輝きの家」のブランド化を目指す取組みとする。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：柱は4寸角を推奨するなど木材の寸法の規格化や構造材や構造工法の標準化に取組んでいく。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：流通の建材店を絞り、建材店の担当者も一緒に意見交換会に参加いただき、建材店からのチェック・アドバイスも受け入れる体制を模索中。	○
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：断熱性能を、4地域の性能（UA値0.75）を目標とし、全施工店メンバーが、自社で外皮計算が出来るように研修会を実施し、各社の標準仕様（サッシ、断熱材等）の設定を推進する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：施工事業者の地域ごとに、建材・資材の調達の共同化やコストダウンにも中小工務店グループの連携により、安定供給とともに住宅生産の合理化・効率化を図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：流通の建材店を絞り、建材店の担当者も一緒に意見交換会に参加いただき、建材店からのチェック・アドバイスも受け入れる体制を模索中。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：各施工事業者の取引や流通状況を調査し、また、施工以外の構成員から意見を聴き、グループ内生産体制の合理化に向けた意見交換会を3ヶ月から4ヶ月に一度開催する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：構成員相互の意思疎通を図り、上記の実施体制づくりをグループ事務局を中心に研修交流を通じて課題に取組んでいく。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：施工基準は、各瑕疵担保責任保険会社の「設計・施工基準」によるものとし、将来グループの地域型住宅としての施工基準を整備できるように構成員相互の技術交流会を行う。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：現在、設計工事監理者による立会い検査及び貸し担保責任保険会社による現場検査が実施されており、今後施工者における省エネ住宅の自主検査体制を整備する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：各施工事業者は、独自の積算、値入れによる見積書を作成しており、単価や経費は独自のものだが、数量拾い、見積書書式などはグループ内標準化を目指す。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：消費者に対して、地域に根差したグループとして施工業者の現場担当者の育成とともに地域型住宅の普及に積極的な広報活動も行う。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：グループの研修会で、先進的に取り組んでいるビルダーが事例発表し、全員への浸透、促進を図る。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：同上。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：同上。従業員の処遇改善を促進し、魅力ある職場環境へ改善し、建設従事者特に、若年従事者の確保・後継者の育成を図り、地元の活性化、地域貢献を促進する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：グループの研修会で、安全教育（安全大会、現場安全パトロール）、定期検診に先進的に取り組んでいるビルダーが事例発表し、全員への浸透、促進を図る。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		グループでは、他の地域グループの視察や構成員相互の交流を通じて地域に根差した住宅作りをリードできるように、品質管理とメンテナンス休暇を重点として取組み、住宅生産を継続的に供給することを目標とする。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あらたま輝きの家	（地域型住宅供給対象地域）九州全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）あらたま住宅プロジェクト	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0303-0756	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：長期にわたる維持管理していく体制として、30年間の維持保全計画書を作成する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：指定図書と共に、住宅履歴サービス期間へ、住宅履歴情報の登録と管理を委託する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グループ事務局で、住宅履歴情報の一覧を作成し、確認する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持保全計画書の点検指定時期（1年・5・10・15・20・25・30）における点検実施と、点検結果、修繕記録の蓄積と保管をする。	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：補修の共通ルールの作成に取組む。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グループ事務局で、住宅履歴情報の一覧を作成し、確認する。点検補修実施の一覧を作成し、確認する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：すまい手に、点検時期の事前案内と相談会を実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：すまい手にDIY体験会と相談会を実施する。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：その他の相談会も取組んでいく。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：施工グループを中心とした維持管理委員会を立上げ取組んでいく。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：その他の維持管理の手法も研究取組みを行う。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：施工グループのリーダーが中心となり、グループ内で引き継ぐ施工業者を選定して、その後の点検、維持管理を引き継ぐ。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の意見交換の議題とする。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			消費者への信頼拡大とともに、長く安心して暮らせるブランドとして、長期維持体制の強化を検討、確立する。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：先進的に取り組んでいるビルダーと、施工リーダーが研修、現場見学会を実施し、疑問や不安を払拭させ、事業参加を容易にする。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：共通ルールを整備し、確認・徹底させる。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：グループ事務局で、品質管理の一覧を作成し、確認する。	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：施工グループの実績と受給計画を整備し、確認していく。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：熊本地震の経験を活かし、耐震等級3を研修、推奨していく。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ事務局が中心となり、業種ごとの合理化へ取組む	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　29		今年度の参加目標人数　5	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　5	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ事務局への受講者登録を行い、省エネ技術講習会の開催情報を発信して、未受講者への受講を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：施工グループで研修会、見学会を実施する。又外部団体が実施する講習会等への参加を促す。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：先進的に取り組んでいるグループ、建材事業者による新たな技術導入、見学会へ参加し、技術指導を受ける。また、完成後のｾﾞﾛエネルギー住宅等のデータを共有して販促に繋げる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			当グループは、オーナー大工のビルダーが多いため、営業面の強化として、地域型住宅の内容説明と、施工グループの技術紹介等をパンフレットとして作成し、販促に繋げる。			◎

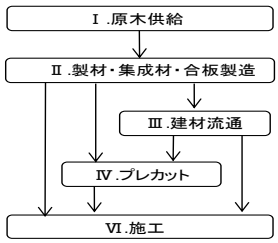
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あらたま輝きの家	（地域型住宅供給対象地域）九州全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）あらたま住宅プロジェクト	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0303-0756	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①	地域材利用に関する共通ルール（必須）	軸組工法の主要構造材は国産材70%以上とし、その他の構造材も合法木材の認定を受けたものとする。	◎
	②	地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	○
	③	標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない ■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：□ 使用していない ■ 使用している 板材 壁板、床板等：□ 使用していない ■ 使用している	○
	④	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域材の供給ルートについて 施工事業者で手刻みや自社プレカット加工の一部を自社で行う場合は、ⅢやⅣのグループを経由しない地域材の供給ルートがある。地域材の供給ルートには右図のように一部の業種グループを経由しないルートもある。 地域材の安定供給について 地域材の流れには、グループ内の川上から川下への課題や川下から川上への要求などのニーズを調査して、安定供給体制の構築や地産地消に取り組む。（原木供給、製材、流通、プレカット、施工の各構成員の意見を聴き反映する） 地域材の流れ 	
b	①-1	地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：地域の施工リーダーを中心に、3ヶ月～4ヶ月に一度、意見交換会を開催して木材・建材の流通情報を共有する。	◎
	①-2	地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：地域の施工リーダーを中心に、3ヶ月～4ヶ月に一度、意見交換会を開催して木材・建材の流通情報を共有する。	◎
	②	グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：情報交換会の情報を整理して、グループ構成員へ事務局より発信する。	◎
c	①-1	畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算） 30枚	○
	①-2	和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数：100坪	○
	①-3	襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）： 10枚	○
	①-4	障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）： 8枚	○
	②-1	その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域の素材や伝統的意匠など、消費者を「家づくり」について打合せしながら提案、採用をしていく。	○
	②-2	その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域の素材や伝統的意匠など、消費者を「家づくり」について打合せしながら提案、採用をしていく。	○
d	①	地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：街並みガイドラインや景観計画が策定されている地域の場合は、それらに合致した地域型住宅とする。また、地域の伝統的な家づくりを継承する。	○
	②	地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：山あい、海沿い、川沿い、市中住宅地など地域特性は違っており、各地域の住まいづくりや住まい方には独特なものがある。その地域の伝統的な家づくりを追究する。	○
	③	地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：建物の屋根や外壁の統一感のあるデザインはもちろん、塀や外柵も重要な要素であり、周辺環境に応じた形状や色彩を選定することとする。	○
	④	和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域材の柱や梁を大壁造りとして隠す工法ではなく、真壁造りとして木肌を表す「和の住まい」として、また庇や軒先、軒下空間の意匠を取入れたデザインを追求する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			【職人の育成】地域には住宅生産に関わる職人や関連職種・産業に多くが従事していたが住宅づくりの変化により、地域中小住宅生産事業者が少なくなり、住宅生産職人が離れていき、若者従事者からも敬遠されている現状であります。グループ会員相互情報交換に生産体制づくりと共に、職人育成や地域雇用の活性化にも積極的に貢献できるグループを目指す。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	【緊急対応時】台風災害が多いこの地域の緊急時には、地域の住宅生産事業者として、被災住宅の修繕や補修の要請にも対応できるようにグループ内連携強化を行い、地域ユーザーに信頼されるグループを目指す。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	施工グループで研修会等を実施し、耐震等級3の構造を推奨する。また、非常用水の確保のため、エコキュート又は雨水貯水装置を推奨する。持ち込み家具等まで転倒防止のための措置を施す。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）あらたま輝きの家	（地域型住宅供給対象地域）九州全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）あらたま住宅プロジェクト	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0303-0756	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

・当グループは、オーナー大工の工務店が多いため、施工グループの研修会、意見交換会において、地域型住宅について基本から学習して、周知徹底、促進を図る。
・地域型住宅の申請手順、ルール、品質管理、維持管理のマニュアル、住まい手へのアプローチ等の研修会を開催し、メンバーのレベルアップ、販促を図る。
・温熱等級、耐震等級についての研修会を開催し、住まい手の安心、安全、健康で快適な住宅づくりのメリットを理解し、販促を図る。
・高度省エネ型・優良建築型住宅の取組みとして、①プラン（設計）時に、開口部・断熱材・遮熱・壁量・吹き抜け等の性能への影響を理解する。
②自社の基本仕様を作成し、モデルプランの外皮性能、一次エネルギー消費量を確認する。
③自社の現在の仕様との、掛かり増し費用、申請の諸費用を確認する。
④自社の住まい手様の、負担額を確認する。
上記の①～④を整備し、住まい手様のメリット、トータルコスト等の優位性を理解し、販促ツールの整備と共に、メンバーへ浸透させ、販促推進を図る。
経験ビルダーの実物件を活用し、構造・完成の見学会を実施し、申請・性能の研修会を開催する。

〇認定低炭素住宅の性能
平成28年省エネ基準の、低炭素基準以上の性能とする。
〇ゼロ・エネルギー住宅の性能
5地域：エネルギー削減率（R）：101％以上とする。（R0）：20％以上とする。
6地域：エネルギー削減率（R）：103％以上とする。（R0）：21％以上とする。
7地域：エネルギー削減率（R）：105％以上とする。（R0）：22％以上とする。
〇高度省エネ型、優良建築物型住宅の特徴
様式3-1-アの特徴、様式3-2-ウのメンテナンス体制を浸透させていく。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。